

万博みらい研究会

・取り組み名称

万博を契機とした共創イノベーション

・取り組み概要

研究会での活動を活かし、多様な方から生まれるアイデアをアクションに展開することで、新たな共創チャレンジ等を生み出していきます。

＜これまでの活動＞

- ①地域の未来と万博の成功を同時に達成する未来社会のあり方の提案、②万博事業を契機とした社会課題解決型ビジネスの実現、③パートナーシップの促進

＜これから活動＞

- ①実証に向けた機運醸成（具体化に向けたイベント企画・情報発信）、②実証に向けた活動（コンソーシアムによる MaaS 等の具体化）、③新たな取り組み検討（産官学によるバーチャル万博等のワークショップ）

・未来への宣言

万博の成功と万博を契機とした共創イノベーションを一層推進し、いのち輝く未来社会に寄与します。特に、社会課題解決の観点と技術志向でアプローチしていくことで、2030 年の SDGs 達成への貢献、更には 50 年後の「100 億人・100 歳時代」の豊かで持続可能な社会の実現につなげていきます。

・提供できるリソース

リソース	内容
人材	万博で実装が求められるテーマや技術の専門家（例、再生可能エネルギー、MaaS、地域通貨、デジタルツイン等）がいます。
技術・ノウハウ	研究会でワークショップを開催しており、アイデア提案から具体化検討に導くためのノウハウを有しています。
ネットワーク	研究会には様々な企業・団体の方がいらっしゃいますので、共創相手を見つける支援が可能です。
情報発信・PR	研究会・ワークショップ等を通じて、情報発信を行ってまいります。

・創出・支援したい共創チャレンジの取り組み

取り組み内容に賛同していただけるメンバーと連携して、万博開催における課題や、社会課題解決に資する未来社会で実践すべきテーマ（ICT・ビジネスモデル、ライフサイエンス、フードビジネス、環境・エネルギー・水、関西・まちづくり、モビリティ等）について、構想づくり、実証実験等の活動を通じ、イノベーションの創出と社会実装に向けてチャレンジしていきます。

・今後取り組みを展開したい地域・方法

研究会では、様々なアイデアが集まってきています。「未来社会の実験場」としての具体化について、テーマ毎の情報発信、ワークショップ、検討チーム等を活用することで、共創イノベーションを支援し、盛り上げて参りたいです。

・共創していきたい方々

基本計画を踏まえ、社会課題解決に資する未来社会で実践すべきテーマ（ICT・ビジネスモデル、ライフサイエンス、フードビジネス、環境・エネルギー・水、関西・まちづくり、モビリティ等）について、実証・実装に向けた技術・ノウハウ、また新たな着想をお持ちの皆様の参加により、盛り上げて参りたいです。